



レジ袋有料化実験が開始予定(今秋・県モデル事業)!!

環境	教育	生活
<p>■レジ袋有料化実験事業 埼玉県モデル事業として、川口市内全域が対象。平成20年度の早い時期にスーパーだけでなく、百貨店・ドラッグストアなども含めて実施予定。レジ袋削減会議(第1回会合3/27開催)で市民団体・業界団体等との話し合い開始。スーパー等と市が協定を締結していく予定。予算額:75万3千円。</p>	<p>■小中学校の耐震化対策 平成28年度完了の10年計画を7年計画へ短縮。平成20年度16棟、平成21年度以降は年平均22棟の耐震化を予定。予算額:小学校約6億3百万円、中学校約7億3.5千万円。</p> <p>■特別支援教育 小中学校の通常学級を対象に、特別支援教育支援員(30名)を1名/1学校で配置。予算額:約6.5百万円(国の負担:2.9百万円)</p> <p>■市立高校の学費 平成20年度の入学者より3,600円/年の授業料増額(定時制1,200円/年)。</p>	<p>■駐輪所(川口市駅前地下駐車場) 川口駅東口の地下駐車場を全面駐輪所へ転用(自転車1,570台分)。4月から工事を開始して10/1から利用開始予定。予算額:約1億7.1千万円。</p> <p>■駐輪所(無料駐輪) 川口駅周辺の放置自転車対策である駐輪所の無料使用を1時間⇒3時間に変更。10/1から実施予定。</p> <p>■市営住宅の耐震化等 根岸台・朝日東高層住宅の耐震改修等を実施。予算額:約1億5千万円。 市営住宅のエレベーター設置事業を実施。予算額:約5千3百万円</p>
健康	予算案の概要(対前年比)	
<p>■妊婦一般健康診査 現在2回まで無料の健診を5回まで無料化。5,000名が対象。予算額:約2億1.6千万円。※今年度から都内23区では、ほとんどが14回まで無料化予定。</p> <p>■後期高齢者医療制度 4/1から新制度開始。後期高齢者医療事業特別会計の歳入は、保険料で26億3.9千万円、一般会計から繰入で約23億9千万円。保険料の収納率(普通徴収・天引きでない)85%を見込む。</p>	<p>■一般会計 1,281億6千万円 (0.7%減・実質1.7%増)</p> <p>■特別会計(14会計) 1,264億9.33千万円(3.5%減)</p> <p>■企業会計(2会計) 297億1.9千万円 (2.3%増)</p> <p>■全会計の合計 2,843億7.23千万円(1.7%減)</p>	
地場産業育成・都市開発	福祉	
<p>■川口の農業を考える有識者会議 有識者により、都市農業について農業税制・農地保全などを検討していく予定。予算額:予算額の詳細は不明だが、都市農業対策約436万円。都市農業調査分析委託料210万円に含まれるか、その全額。</p> <p>■土地区画整理 市域の均衡ある発展を図るための都市基盤整備として、土地区画整理事業を前年度に引続き増額(前年比18.3%増)。予算額:69億1.6千万円</p>	<p>■福祉ガソリン券 重度心身障害者の「タクシー券」を「ガソリン券」と選択できる制度を創設。予算額:約5.2千万円(タクシー)・約1.3千万円(ガソリン) ※タクシー券(平成元年から実施。最大24枚。利用券1枚につき福祉タクシーの基本料金分を助成)</p>	
市議会		
<p>■川口の農業を考える有識者会議 有識者により、都市農業について農業税制・農地保全などを検討していく予定。予算額:予算額の詳細は不明だが、都市農業対策約436万円。都市農業調査分析委託料210万円に含まれるか、その全額。</p> <p>■土地区画整理 市域の均衡ある発展を図るための都市基盤整備として、土地区画整理事業を前年度に引続き増額(前年比18.3%増)。予算額:69億1.6千万円</p>	<p>■政務調査費 政務調査費の交付に関する条例が改定され、川口市でも政務調査費の領収書添付(1円以上)が義務化。市民も政務調査費の使途がチェックできます。金額の変更はなく、議員ひとりあたり月額18万円(年額216万円)。予算額:8千6.4百万円</p>	
その他		
	<p>■総合計画 第4次川口市総合計画(平成22年度～)の策定のため、審議会を設置。委員は20名(2名は公募市民・公募締め切り4/21)。予算額:約1千7百万円</p> <p>■川口オート 埼玉県がオートレースの開催から撤退し、市単独開催になる。一般会計への繰入金(一般会計の歳入)として4億円の収益を見込む。</p>	

■ 市長提出の原案通りに予算案が可決

川口市議会(3月定例会)において、平成20年度予算(関連議案も含む)が岡村市長提出の原案通りに可決しました。市長は議会初日の施政方針で、市財政の厳しい状況を説明した後に、「諸施策の効果、緊急性及び適時性を検討した上で、真に必要な施策に係る事業を実施することといたしました」と述べています(施政方針より抜粋)。

今回は平成20年度の事業(予定)について市民に分かりやすく、生活に関係がある内容等を中心にお伝えします。

なお、上記の一覧表は議会傍聴等で入手した情報を基に記載しており、各項目の詳細については市の広報等のご確認、川口市役所へのお問い合わせをお願いします。

■ 編集後記

調査資料の詳細は、2008年4月5日付のブログに公開しております(<http://m-fujita.cocolog-nifty.com/>)。 ※当紙は本人とボランティアの手配りでお届けしています。

ふじた みつぐ ■ 経歴等 ■

昭和45年6月生まれ・37歳/川口市川口在住時、飯仲小学校/西中学校/県立蕨高校/埼玉大学教育学部を卒業。事務機器メーカー元社員
川口市の政務調査費に関する問題等への取り組みを通じて急遽、平成19年4月の川口市議会選挙へ立候補。政党・各種団体からの支援を受けず、候補者名を連呼しない選挙カーを自ら運転。選挙活動期間の1週間のみで715票を獲得。残念ながら落選。

■ 発行・連絡先 ■

フルマークス/〒332-0023 川口市飯塚1-4-32-A202
電話:048-437-0924 ファクス:020-4669-2097